

文化情報誌 [ワカフ]

Wacaf

vol. 7
2004
5.6月号

【発行】
財団法人和歌山県文化振興財団

感動空間 ♥ 文化で元気!!

Topics

トピックス



レニングラード サーカス

2004年8月19日(木)
開演 / 午後1時
(開場 / 午後12時半)
午後4時
(開場 / 午後3時半)



オペラ 「ドン・ジョヴァンニ」

2004年11月25日(木)
開演 / 午後6時半
(開場 / 午後6時)



表紙写真

片男波からの朝日

(和歌山市)

昔から多くの歌人に愛された景勝の地。特に朝日は「和歌山の朝日・夕陽100選」にも選ばれ、ため息がこぼれるほど美しい。

- 2 イベントスケジュール
- 4 エッセイ 澤 和樹(ヴァイオリニスト)
- 4 クローズアップサークル 和歌山市交響楽団
- 5 ワカフフェスタ2004 in 片男波
- 6 インタビュー 梯 剛之(ピアニスト)

スリルと感動の玉手箱

レニングラードサーカス

8月19日(木)

開演 / 午後1時(開場 / 午後12時半)

午後4時(開場 / 午後3時半)

場所 / 県民文化会館(大ホール)

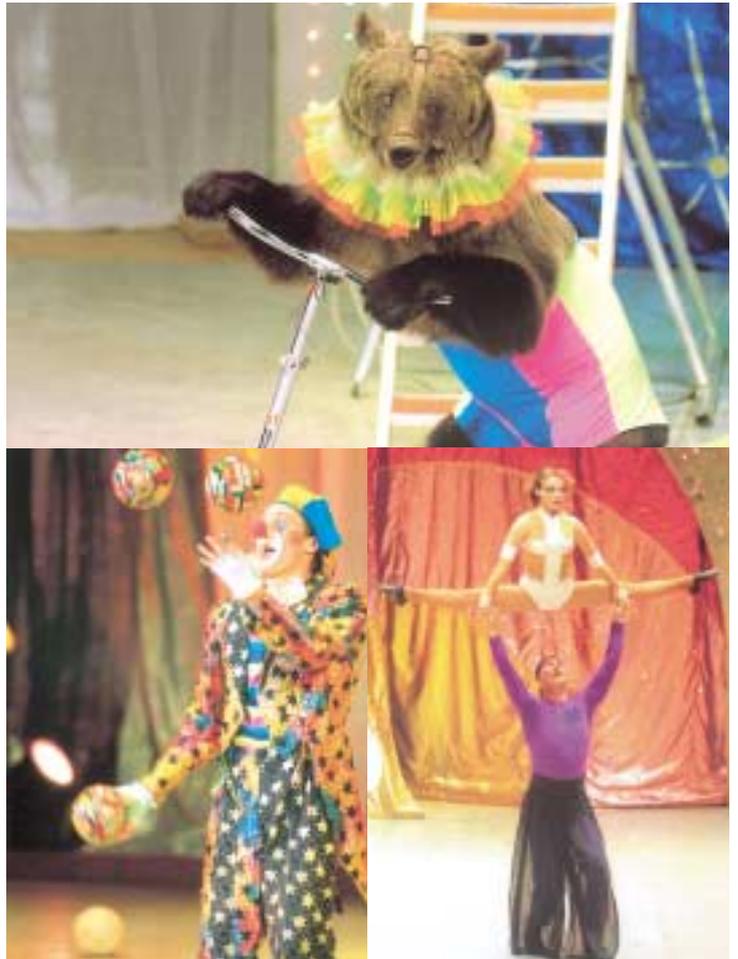
入場料金 / 全席指定 2500円

大人・小人均一、3歳以上有料

けんぶん友の会先行予約 / 5月7日(金)電話のみ午前10時~
一般販売 / 5月14日(金)午前10時~ 友の会、団体割引あり

サーカス王国ロシアから世界トップクラスのサーカスが和歌山にやってきます。アメリカ、フランス、イタリア、ドイツなど、各国の公演で絶大な人気のレニングラード国立舞台サーカス。日本でも過去11回の公演で賞賛の渦を巻き起こし、今回、多くのファンの要望に応じて、待望の再来日が実現しました。

ステージで繰り広げられるスリル満点で優雅な空中アクロバット、剣を使った超人芸の数々は迫力満点。またコミカルで陽気なピエロも人気者。愛らしいクマの自転車乗りやダンス、ポールの上で逆立ちをする曲芸も目が離せません。大人も子どもも興奮と感動であつというまの2時間となることでしょう。本場ロシアのサーカスを心ゆくまで堪能してください。



豆知識

ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場は、1シーズンでモーツァルトのオペラ全21作品を上演してしまうという世界唯一の歌劇場。培われた伝統のうえに開花した、いわばモーツァルトを知り尽くした、驚愕すべき歌劇場なのです。

モーツァルトの傑作を上演

オペラ「ドン・ジョヴァンニ」

11月25日(木)

開演 / 午後6時半(開場 / 午後6時)

場所 / 県民文化会館(大ホール)

入場料金 / S席 1万1000円 A席 9000円
B席 7000円 C席 5000円けんぶん友の会先行予約 / 5月21日(金)電話のみ午前10時~
一般販売 / 5月28日(金)午前10時~ 友の会、学生、団体割引あり

天才作曲家モーツァルトが残したオペラの傑作「ドン・ジョヴァンニ」の和歌山公演を、この秋に開催します。

かの有名な道楽者の放蕩児ドン・ファンをシニカルに描く同作品。17世紀のスペインのとある町を舞台に、稀代の好色主義者として名を馳せた(?)彼の顛末を、あつと驚く演出で魅せてくれます。騎士長の娘を狙った際に殺人を犯してしまったり、墓地から甦った石像に「悔い改めよ」と詰め寄られてもまったく懲りずに反省しなかったりと、ドン・ファンの好き勝手な行動が、どのような結末を導くのか?

人間の愛と復讐が渦巻きながら、物語は展開していきます。モーツァルトの才能を強烈に実感させてくれる名作、オペラファンならずとも絶対に見逃せません。

伝統芸能・歌舞伎から日本を感じる

第29回歌舞伎鑑賞教室

6月10日(木)

開演 / 午後2時(開場 / 午後1時半)

場所 / 県民文化会館(大ホール)

入場料金 / 一般自由席 1500円 学生(一律)800円
団体割引あり(10人以上) / 一般自由席が一人1000円

昭和51年度から始まり、今年で29回目を迎えた歌舞伎鑑賞教室。青少年や多くの方々に日本の伝統芸能に接する機会を提供し、文化芸術への関心をさらに高めていただくため実施しています。

今回の「歌舞伎のみかた」の公演の中では、学生たちに舞台上で、歌舞伎を実際に体験してもらうなど、伝統芸能に直接触れあう機会も設けられています。



出演者

片岡我當・片岡進之介・上村吉弥・坂東亀三郎ほか

演目

1. 解説 歌舞伎のみかた(約35分)
2. 彦山権現誓助剣「毛谷村」(約70分)

人形浄瑠璃「彦山権現誓助剣」九段目の「毛谷村」は、吉岡一味斎から八重垣流剣法の極意を受けた毛谷村六助が主人公。師の後家や娘のお園を助け、師を騙し討ちにした京極内匠を討つ物語。

イベントスケジュール

7月9日(金)

狂言鑑賞会 「狂言への誘い」

まさに笑いの原点ココにあり! 庶民が生んだ笑いの芸術「狂言」をもっと身近にした催し。見どころや鑑賞ポイントをわかりやすく解説しますので、初心者の方でも気軽に参加することができます。笑いの魅力を探ってみては。

9月26日(日)

第32回 和歌山県新人演奏会

大学、大学院などで音楽を専攻した若人を広く県内に紹介する演奏会。オーディションで選ばれた音楽家の卵が集結。声楽、器楽、作曲、邦楽などさまざまなジャンルの音楽家たちが、自慢の音色を聴かせてくれます。

10月29日(金)

シェバノワピアノ・ リサイタル

ショパンの生誕地ポーランドで活躍。研ぎ澄まされた感性とテクニックでショパンの世界を表現するピアニスト。日本公演でもチケットの売り切れが続出するほどの人気ぶり。繊細で透明感のある音色に耳を傾けながら、芸術の秋を感じてみては。

11月30日(火)

劇団四季 ミュージカル 和歌山公演

キリストが十字架に架けられるまでの7日間を描いたミュージカル「ジーザス・クライスト=スーパースター」エルサレムバージョンが上演されます。エネルギーあふれるこの作品は、観る人の心を掴んで離さないでしょう。

1月26日(水)

エリック・ベルショ ピアノエレガンス

ベルショ再来日決定! 軽やかな指先が奏でる美しいメロディは、各国で絶賛。ポップスやシネマ、クラシックミュージックなど多彩なプログラムで展開され、美しく情緒たっぷり表現された心温まるステージを楽しませてくれます。

プレイガイド

※P2、P3の公演は下記でお買い求めいただけます

- 和歌山県民文化会館 ☎073(436)1331
- 宮井平安堂 ☎073(431)1331
- 近鉄カルチャーセンター ☎073(421)7123
- カイナンレコード ☎073(483)5039

- 粉河ふるさとセンター ☎0736(73)3312
- かつらぎ総合文化会館 ☎0736(22)0303
- 県立橋本体育館 ☎0736(32)9660
- 御坊市民文化会館 ☎0738(23)4881
- 紀南文化会館 ☎0739(25)3033

- ローソンチケット ☎0570(00)0403(電話予約)

※レニングラードサーカス、オペラ「ドン・ジョヴァンニ」公演はお近くのローソンでもお買い求めいただけます。携帯・インターネットからの申し込みも可能。

NEW ホームページが新しく、便利になりました。

<http://www.wacaf.or.jp>



イメージ画像です

和歌山県文化振興財団「Wacaf」主催公演情報をはじめ、和歌山県民文化会館や片男波公園の施設情報、イベント情報が、より見やすく簡単に検索できるようになりました。また「Wacaf」主催公演情報をすばやくお知らせするメール配信など、新機能満載! 公演チケットの購入、けんぶん友の会入会申し込みもWEB上からできるようになりました。ぜひ一度アクセスしてみてください。

主催公演チケット 申し込み手順

携帯電話からもOK!

<http://www.wacaf.or.jp>へアクセス

[主催イベント一覧]を選択

イベント・申し込み席数の選択

確認・送信

送信確認メールが届きます

後日、事務局より確認の連絡があります

確認終了後、支払期日・方法などをお知らせします

お支払い・チケット購入終了

ESSAY

わが故郷の誇り天神崎

ヴァイオリニスト 澤 和樹



Profile プロフィール

昭和62年度文化奨励賞受賞。世界から高い評価を受けるSAWA QUARTET、東京弦楽合奏団を主宰。東京芸術大学助教授でもあり、若い音楽家の指導にも当たる。

仕事柄、東海道新幹線を頻繁に利用する。人は「運よくお天気が良くて富士山が見えると良いね…」などと言うが、三島駅近くで見る富士山を私はいつも悲しい思いで眺める。確かに日本の象徴といわれるほどに山は秀麗な姿・形をもつが、その前に立ちのぼる縞模様のエントツから立ちのぼる白煙、張り巡らされた送電線などを見るたび恥ずかしい思いで、とても遠来の外国の友人に自慢する気にはなれない。むしろ天気が悪くて富士山が良く見えないことを願っている。

わが故郷、和歌山には天神崎という素晴らしいところがある。南紀・田辺湾に面したこの地は、世界的に見ても貴重なサンゴや海洋生物、動植物の宝庫であり、その日没の風景は神秘的とさえいえる美しさである。この美しい自然も、約30年前、リゾート開発で人の手が入りそうになった。しかし天神崎をできるだけありのまま後世に伝えたいとする「天神崎の自然を大切にす会」の発足により、業者から土地を買い取ることで開発計画は



中止され、貴重な自然が今に伝えられている。

私が留学時代を含め約6年を過ごした英国では、景勝地や古い街並み、由緒のある建造物などを市民の募金や寄付によって原形保存し、また修復を行うナショナル・トラスト運動が盛んである。そしてこれらの周辺では厳しい規制によって、建物の色や、看板なども景観を損なわぬよう配慮がされており、送電線も地中に埋めるなどでほとんど見当たらない。天神崎は、日本におけるナショナル・トラスト運動の先駆けとされており、和歌山出身のものとして胸を張れるものである。折しも高野山・熊野など紀伊山地の霊場と参詣道が、世界遺産登録される見込みとなり、その記念演奏会に7月12日(月)、そして「天神崎の自然を大切にす会」の支援コンサートに10月10日(日)と、いずれも和歌山県民文化会館大ホールで出演させていただくことになっているが、自然を大切にす和歌山県民として生まれたことの誇りを感じているこのごろである。

クローズアップ サークル

Close up Circle

和歌山市交響楽団

和歌山市交響楽団が発足したのは1974年のこと。和歌山大学の音楽の教授が市に働きかけたのが始まりです。その後、アマチュア音楽家がどんどん集まり、現在では楽団員約80人を抱える大オーケストラとなりました。年齢層も20代から70代まで幅広いのが特色です。

主な活動としては、毎年夏に開催される市民文化祭り(和歌山市主催)での定期演奏会や各地域で行われるイベントへの参加など。そして、大阪のシンフォニーホールでも10年連続で演奏し、県外での公演にも積極的に取り組んでいます。

練習は毎週日曜の午後。手に楽器を持ち、市役所前の旧市会議事堂に楽団員たちが集まってきます。音楽を愛する仲間との交流の楽しさが上達の秘訣かもしれません。



「今後も地元の音楽家との共演、また中学の合唱団とのコラボレーションなど学校教育との連携を充実させていくのが目標です」と、指導にあたっている小川先生。今年の市民文化祭りでの定期演奏会も近づき、練習にも熱が入っているようです。

感動空間
文化で元気!!

万葉館・健康館10周年記念

ワカフフェスタ2004 in 片男波

開催日時 / 6月5日(土)
午後1時～5時

場所 / 片男波公園
野外ステージ

入場料 / 無料
雨天時は室内で開催

子供から年輩の方まで誰もが楽しめる文化イベント「ワカフフェスタ2004 in 片男波」を、6月5日(土)午後1時～5時片男波公園野外ステージで開催します。

これは片男波公園の万葉館・健康館10周年を記念して行うもので、イベントのコンセプトは文化事業の振興と芸術文化を向上させること。心のふれあいと世代間・地域交流を目的としたさまざまな文化イベントなどが盛りだくさん。

「千と千尋の神隠し」の主題歌でおなじみの木村弓さんが登場、美しい音色に彩られたコンサートが開かれます。彼女が演奏する「ゲルトナー・ライナー」と呼ばれる楽器の調べは、聴く人すべてを魅了することでしょう。また、教育テレビで放送中の「ストレッチマン」や、うたのおねえさんが登場するステージイベントが行われるほか、子供たちによるかわいい演技なども披露されます。当日はお弁当を持って、太陽と自然にふれながら、文化の交流を楽しんでみましょう。

「千と千尋の神隠し」の
主題歌を歌う木村弓さん来県



宮崎駿監督「千と千尋の神隠し」で主題歌といえば、ピンとくる人も多いはず。「ライナー」と呼ばれる楽器を使い、美しい音色と響きを楽しませてくれます

ストレッチマンとあそぼ



ストレッチマン



歌のおねえさん 田中あつ子



万葉館

和歌山県にゆかりの深い万葉歌に誰もが楽しくふれあえる施設。万葉集の研究や万葉文化と和歌山の関わりを、実物や複製、解説パネル、タッチパネルなどを駆使して、わかりやすく展示しています。また、ビデオプロジェクターとマルチスライドを組み合わせた映像や音響、照明による演出シアターは迫力満点。スモークなどもふんだんに使い、幻想的な雰囲気にも包まれたなか、万葉の世界を今に表現しています。さらに万葉を素材とした作品を展示するギャラリーもあり、訪れる人の憩いの場となっています。

和歌山市和歌浦南3丁目 T 073(446)5553
開館 / 午前9時～午後5時 休館 / 月曜
入場料 / 大人260円・大高生150円・小中生100円



健康館

街の雑踏を忘れることができる、静かなたたずまいの片男波公園。その一角に建つ「健康館」は、気軽に健康運動ができるアリーナをはじめ、健康体力測定室、多目的室、シャワー、ロッカーを備えたコミュニティ体育館です。アリーナは、バスケットボールやバレーボール、テニスなら2面のコートがとれ、バドミントンだと6面、卓球は10面でのプレーが可能。また、健康体力測定室にはエアロバイクやランナウォーカーが備えられ、準備・整理運動と体力測定を行うことができます。

和歌山市和歌浦南3丁目 T 073(446)5553
開館 / 午前9時～午後9時 休館 / 月曜
使用料 / 有料



音楽を通じて幸せな時間を共有できることが何よりもうれしい

生後1カ月で失明というハンディを背負いながらも、並はずれた想像力と記憶力で、素晴らしい演奏を生み出しているピアニストの梯剛之さん。3月22日、平成15年度さのくに移動芸術祭事業の一環として行われたピアノリサイタルで来県。お話を伺いました。

梯 剛之 Profile プロフィール

1977年、音楽家の両親のもと東京に生まれる。小児がんを患い生後1カ月で失明。4歳半からピアノを始め、佐々木弥栄子さんなどに師事。1990年ウィーン国立音楽大学準備科に入学。1994年チェコの盲人弱者国際音楽コンクールで優勝後、数々の賞を獲得。2002年ニューヨーク・カーネギーホールで米デビューを果たし大成功を収める。「梯剛之・プレイズ・ショパン」をはじめ、4枚のCDをリリース。現在ウィーン在住。

© 岡本央

Q お疲れさまでした。今回のリサイタルはいかがでしたか？

今回のリサイタルがうまくいくよう、さらにもう一つステップアップした演奏が出来るよう、死にものぐるいで頑張りました。モーツァルトとともに、僕のレパートリーの中心でもあるベートーヴェン、そして最近関心を持って新しく取り組んでいる、シューマンを加えてみました。どれも名曲ぞろい、大変気に入っている曲ばかり。聴きやすいプログラムになったと思っています。音楽を通じて皆さまと幸せな時間を共有できたことを、心からうれしく思っています。

Q 現在、音楽家の活動とともに、さまざまな支援活動にも力を注がれていると聞きますが…

最近の出来事としては、貴重な自筆譜を多数所蔵して

いるオーストリア国立図書館が、音楽コレクションの移転と、楽譜の修復、保存のための費用が足りず困っているのを知り、私の演奏活動の収益などから運営している「梯剛之・林原小児がん基金」より、ささやかな寄付をさせていただきました。これら自筆譜は人類共通の遺産です。世界の方々から、こういった形の支援が寄せられることを祈っています。

Q 今後、音楽家として、どのような活動を考えていますか？

今年の冬には、ウィーンで小児がん研究費への寄付を目的としたチャリティーコンサートをおこないたいと考えています。また9月には、アラン・ギルバート指揮ロイヤル・ストックホルムフィルと共演させていただくのが、とても楽しみです。

和歌山の昔話

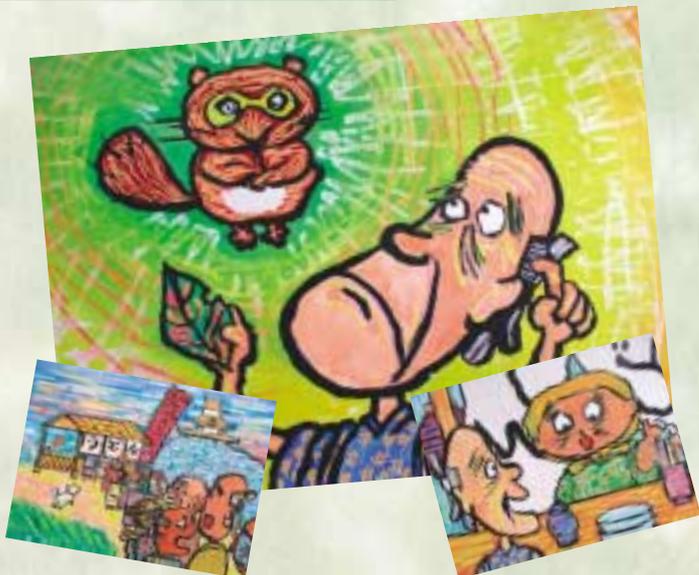
扇之芝の狸

和歌山が生んだ英雄といえば、徳川吉宗の名が真っ先にあがるでしょう。彼は和歌山城下の吹上邸で紀州藩主徳川光貞の四男として誕生しましたが、父・光貞の厄年に絡む事情により、和歌山城下の扇之芝に捨てられたといわれています。その扇之芝とは、現在の県庁の南側のエリア。ここを舞台に「扇之芝の狸」という昔話が今に伝わっています。

『扇之芝に出ていた「夜なきうどん」の屋台に、「うどん、ぬるしてよ」と言いながら座った

客がいたとか。毎晩毎晩、ぬるうどんを食べに来るその客に、ある日、とびっきり熱いうどんを出したところ、「ギャーッ」と悲鳴をあげ、口が耳まで裂けた大狸の顔になったんやと…』

和歌山市や海草郡には、主人を亡くしたため男の格好をしながら行商する哀れな女性を描いた「ぼた餅地蔵」や、小倉の蛙は一切鳴かなくなった由来を綴った「光恩寺の鳴かすの蛙」など、興味深い昔話がたくさんあります。



参考文献 / かたりつくわがやまの民話 (和歌山県老人クラブ連合会)
 絵 / 栗原利根 協力 / わかやま絵本の会

和歌山県民文化会館ご利用の案内

和歌山県民文化会館には、18名から120名まで収容できる会議室などがあり、会議や打ち合わせ、集会など用途に合わせてお使いいただけます。ご利用についてはお気軽にお問い合わせください。



大会議室(5F)



401~407会議室(4F)



特別会議室(6F)

駐車場利用案内

7:00~22:00.....30分毎100円
 22:00~翌7:00.....60分毎100円
 1日最大1,600円(7時間30分以上駐車)
 定期駐車(1ヶ月):15,240円
 回数券:(100円券・11枚)1,000円
 (200円券・11枚)2,000円
 (500円券・11枚)5,000円
 (プリペイドカード2200円券)2,000円

- 開館時間 午前9時~午後9時30分
- 休館日 毎月第3火曜日(ただし、その日が国民の祝日・休日にあたる時は、その翌日に振替)、12月28日~翌年1月4日(年末・年始休館)
- 申込受付時間 午前9時~午後9時30分
- 申込受付期間 利用日の1年前から受付

※時間帯及び利用料金等についてはお問い合わせください

【お問い合わせ】TEL.073(436)1331
 和歌山県民文化会館管理業務課



総合学習に力を入れる 和歌山市立小倉小学校

せています。また昨年開催された「小倉文化祭」では、6年生たちが撮影した写真や描いた絵を展示する『おぐらわたし美術館』を開館。これらの活動に対して賞が贈られたことについて、「このような形で表彰されたことをうれしく思います。今後も地域に根ざした活動や教育を行っていききたいですね」と堀憲子校長は話しています。

またこの度、和歌山出身の川端龍子画伯の功績を顕彰し、美術教育などの振興に功績のあった学校を表彰する「第38回川端龍子賞」にも同校が選ばれました。

総合学習への取り組みに重点を置いている小倉小学校では、地域社会との触れ合いに力を入れています。昨夏には5年生が地元の公園などの清掃ボランティアを行い、活動の一環としてJR小倉駅の落書きを解消するため、駅のベンチや壁に絵を描きました。今では駅を利用する人々の目を楽しま

文人をたどる心の旅

石垣記念館



油彩「ヤドの一夜」

石垣栄太郎

1893年に太地町に生まれた石垣栄太郎は、16歳で移民としてアメリカに渡りました。その後、1920年から40年代にかけてアメリカ画壇で活躍。主として労働者を熱く描いた作品で注目された画家でした。石垣記念館は評論家としても著名な栄太郎の妻・綾子が夫の没後、私財を投じて設立したものです。日中、日米戦争の間に、二人は平和・反戦運動の活動にかかわる同志でもありました。たんに栄太郎の故郷に作品を展示するだけではなく、

さまざまな文化活動を通じて地域文化の向上に役立てたいとの綾子の思いがあふれる記念館です。館内には栄太郎の油彩やデッサンが展示され、また記念室には生前に愛用した品々を見ることができます。



石垣栄太郎、綾子夫妻

DATE
 東牟婁郡太地町太地字常渡2902-79
 0735-59-3223 Q9:00~16:30
 C木曜と年末(木曜が祝日の場合は翌日)
 Z 大人300円、小・中・高100円



きのくに芸術新人賞—受賞者紹介

「カッコいい」がすべての始まり...。音楽の素晴らしさを子どもたちに伝えたい!

きのくに芸術新人賞 トランペット奏者 橋爪 伴之



「初めてトランペットを持ったのは小学校4年生の時。黒潮国体で演奏するため、小学校で吹奏楽団が編成されたんですよ。当時は懐かしそうに振り返る橋爪さん。子ども心に感じた「カッコいい」が、トランペットを始めるそもそものきっかけだったんだとか。「単純でしょう(笑)。でも今があるのは、中学校の時の恩師・新田博昭先生のほか、池田俊先生、アメリカ留学時の先生など、さまざまな人との出会いがあったからこそなんですけどね」と。現在、大阪フィルハーモニー交響楽団の第一線で活躍するトランペット奏者

として、また相愛大学の講師として、多忙な毎日をご過ごされています。

今回、橋爪さんは受賞記念の演奏会ため和歌山に里帰り。柔らかく、しかし力強い芯のある音が会場に響き渡ります。「"song & wind ~ 歌うように吹く"。シカゴで学んだこの言葉を今でも大切にしています」と橋爪さん。その言葉を胸に後進の指導にあたりながらも、「今後はもっと和歌山の子どもたちにも、音楽の素晴らしさを伝えていきたいですね」と、意欲的に和歌山でのリサイクルを検討中とのことです。

昭和34年海南市生まれ。大阪府在住。1982年大阪芸術大学をクラリネットで卒業。日本音楽コンクール入賞。日本管打楽器コンクール2位。アメリカシカゴのノースウェスタン大学への留学を経て、帰国後大阪フィルハーモニー交響楽団へ入団。現在、相愛大学講師も務めている。

ワカフ
Wacaf
 感動空間 ♥ 文化で元気!!

「Wacaf(ワカフ)」とは、和歌山県文化振興財団(Wakayama Culture and Arts Foundation)の英字標記からとった当財団の名称で、文化芸術の素晴らしさをより多くの皆さまに知っていただくために使用しています。この文化情報誌も同じ「Wacaf」としました。イベント開催時ののほりにも掲げているテーマ「感動空間 ♥ 文化で元気!!」には、「感動空間=心、みんなで文化に親しみ、共に元気になりましょう!」という意味があります。

Wacaf NEWS ワカフニュース

さぁみんなで入会しませんか
 特典いっぱい!
 「けんぶん友の会」入会案内

**平成16年度
 友の会総会のご案内**

日時/7月3日(土)午後1時~
 場所/県民文化会館小ホール
 議題/平成15年度友の会事業決算報告
 平成16年度友の会事業予算(案)
 総会終了後映画上映を計画中
 詳しくは友の会事務局まで

入会したその日から、県文化振興財団主催事業の割引、市内3ホテル(アバローム紀の国・和歌山東急イン・ロイヤルパインズホテル)の利用割引などが受けられるほか、先行優先予約、電話予約ができます。また同情報誌「Wacaf」の郵送も、年会費2000円。

「Wacaf」ただ今無料配布
 希望の方には送料実費で同
 情報誌を送ります!



送料実費で定期購読もできます

同情報誌「Wacaf」は奇数月に発行。各市町村・県内文化施設などで無料配布しています。また送料(90円切手)負担で郵送も承ります。
 【お申し込み・お問い合わせ】
 M073(436)331
 和歌山県文化振興財団(Wacaf)

「財団法人和歌山県文化振興財団」
 ホームページリニューアル!
<http://www.wacaf.or.jp>



Wacaf主催イベントの最新情報や施設案内などを定期的に更新しているホームページがリニューアル。イベントのチケット購入もインターネット(携帯電話からの申し込みも可能)から申し込めるようになりました。

創造的で文化的な舞台芸術活動に取り組む人々を支援する「平成16年度ワカフ舞台芸術活動支援事業」を受付中。こちら詳しくはホームページまで。

**ワカフ
 プレゼント
 Present**

希望の方はハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、文化情報誌「Wacaf」で最も良かったと思われる記事を記入のうえ、ご応募ください。厳選な抽選により当選者を決定し、当選者には発送をもって発表にかえさせていただきます。
 【締切日】5月20日(木)必着
 〒640-8269 和歌山市小松原通1ノ1(和歌山県民文化会館内)
 和歌山県文化振興財団(Wacaf)「ワカフチケットプレゼント係」

レニングラードサーカス

【日時】8月19日(木)
 【開演】午後1時~、4時~の回 **各ペア2組**
 【場所】県民文化会館
 希望の開演時間を記入のうえ応募を

歌舞伎鑑賞教室

【日時】6月10日(木) **ペア3組**
 【開演】午後2時~
 【場所】県民文化会館

**4月27日(火)
 リニューアルオープン**

季(とき)に抱かれ、香気に酔い、
 釉葉の妙を愛で、旬の佳肴で饗す。
 伝統の食文化の贅をお楽しみ下さい。

朝は和朝食・紀州茶粥を840円、お昼は1,575円から、夜は選べる一品料理のほか、ミニ懐石3,150円からをご用意いたしております。

その日の旬の素材をつかった一品料理は、日替わりでお楽しみいただけます。また、ソムリエがセレクトした選りすぐりのワイン、日本酒・焼酎が「一層「食」を引き立てます。

営業時間 朝 7:00~10:00 (OS 10:00)
 昼 11:00~15:00 (OS 14:00)
 夕 17:00~22:00 (OS 21:00)
 定休日 第2・第4火曜日(朝食は営業しています)

和歌山県民文化会館内